

Japanese Studies Fellowship Program Application Instructions 日本研究フェローシップ申請要領

申請書の提出先や提出期限など申請手続については、申請者の国籍又は永住権などにより異なります（以下7(1)ア参照）。
Application Procedures (e.g., submission of application forms and deadline) are different based upon applicants' nationality, lawful permanent resident status, and/or residing country/area (see 7-(1)a).

* English instructions start on page 8.

1 趣旨

諸外国における日本研究を振興するために、諸外国の優れた学者・研究者等を日本に招へいし、日本で研究・調査等の活動を行う機会を提供するものです。

2 対象分野

人文・社会科学分野

3 種別対象者

(1) 学者・研究者（長期）（2～12 か月）

人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う学者・研究者で、申請時点において博士号取得者またはそれと同等の実績を有し、2 か月（60 日）以上の長期（最長 12 か月）にわたり日本で研究・調査等の活動を行う者。

(2) 学者・研究者（短期）（21～59 日）

人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う学者・研究者で、申請時点において博士号取得者またはそれと同等の実績を有し、短期間日本において集中的に調査研究、資料・情報収集を行う者。

(3) 博士論文執筆者（4～12 か月）

博士論文提出の資格を有し、人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う大学院生等で、博士号の取得に必要な課程は修了しており（又はフェローシップ開始予定日まで修了見込であり）、かつ学位審査論文の作成に向け日本で研究・調査等の活動を行う必要がある者。

4 申請資格

(1) 申請者は、以下の全てに該当している必要があります。

ア 日本と国交がある国の国籍又は永住権を有している者。

※ 台湾の方（含永住権）も、「学者・研究者（長期）」又は「博士論文執筆者」に申請可能です。

イ 申請時点において日本での受入教員・協力が確保されている者。

※ 「学者・研究者（短期）」はこの限りではありません。

ウ 日本での活動に支障のない健康状態にあり、日本語又は英語での研究活動及びコミュニケーションが可能である者。

エ フェローシップの期間を通して日本に継続滞在することが原則として可能である者。

オ 過去に本フェローシップをはじめとする国際交流基金のフェローシップを受給したことがある場合には、その受給期間終了後、2020年4月1日までの期間が満3年（ただし、直近で受給したフェローシップが「学者・研究者（短期）」の場合は満1年）を経過している者。

(2) 上記にかかわらず、以下のいずれかに該当する者は申請資格を有しません。

ア 自然科学・医学・工学分野を対象とする者。

イ 学部学生・修士課程在籍者、日本の大学の学部・修士課程への在籍を目的とする者、及び同博士課程での単位取得を目的とする者。

ウ 政治的・宗教的な目的のために本フェローシップを利用しようとする者。

- エ 日本語の習得又は産業関連の技術習得を目的とする者。
- オ 日本語教材の制作を目的とする者。
- カ 芸術・伝統文化（茶道、華道等）の研修を主たる目的とする者。
- キ 同時期に国際交流基金以外の他のフェローシップ・奨学金・研究助成金等を受給する者。
- ク 2020年4月1日から遡って1年以上継続して日本に滞在する者。
- ケ 韓国にあっては、2019年12月1日現在において41歳以上の者（ただし「学者・研究者（短期）」はこの限りではありません）。
- コ 他の国際交流基金公募プログラムに申請する者。

※ 美術分野の専門家・実務者が、日本美術に関する短期（21～59日）の調査研究を行おうとする場合には、新設された「石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ」をご参照ください。

5 支給内容

(1) 「学者・研究者（長期）」及び「博士論文執筆者」の場合

1回のみ支給

- ア 往復航空賃（エコノミークラス割引運賃）：居住地・日本間の最短経路（注1）
- イ 到着時手当：250,000円（注2）
- ウ 帰国時手当：50,000円
- エ 保険：一律の基準にて国際交流基金が海外旅行保険を付保

毎月の支給

- オ 滞在・研究費：学者・研究者（長期）400,000円
博士論文執筆者 310,000円

- カ 家族手当：50,000円（注3）
- キ 機関受入料：月額50,000円以内の実費

（注1）フェローシップ開始前から日本に滞在している場合には、帰路の航空賃のみを支給します。

（注2）原則としてフェローシップ開始以前より日本に滞在中のフェローには支給しません。

（注3）被扶養家族（配偶者及び18歳以下の子に限り）がフェローと共に継続して6か月以上日本に滞在する場合に支給します。

(2) 「学者・研究者（短期）」の場合

- ア 滞在費：17,000円（日額）
 - イ 往復航空賃（エコノミークラス割引運賃）：居住地・日本間の最短経路（注）
 - ウ 保険：一律の基準にて国際交流基金が海外旅行保険を付保
- （注）フェローシップ開始前から日本に滞在している場合には、帰路の航空賃のみを支給します。

6 選考方針

選考に際しては、研究内容が当該分野や申請者のキャリアにおいて持ちうる意義、研究活動における日本滞在の必要性、目的達成の見込みなどが考慮されます。また、申請者の学歴、職歴、所属機関における地位、研究業績なども考慮されます（現職の政治家に対する採用決定は行いません）。なお、中国の申請者については、40歳以下の者を優先します。また、**国際交流基金のフェローシップを過去2度以上受けた者は、特に優先度が低くなります。**

(1) 学者・研究者（長期）

- ・ 研究等の活動の目的及び達成目標の明確性、テーマの妥当性
- ・ 研究活動における日本滞在の必要性
- ・ 研究等の活動計画の具体性、期間の合理性、期間内における目的達成の見込み
- ・ 当該専門分野での実績、及び日本における研究等活動計画との関連性
- ・ 研究者等として今後の更なる発展性
- ・ 帰国後の成果発表やネットワーク構築などを通じた、当該分野での学問的な貢献や広域的な研究発展への期待

(2) 学者・研究者（短期）

- ・ フェローシップ終了後、早期に成果を発表する見込み

- ・ その他は上記 (1) の選考基準に準じます
- (3) 博士論文執筆者
 - ・ 日本での研究終了後、早期に論文を提出できる見込み
 - ・ 次世代の日本研究者の候補としての将来性 (35 歳以下の者を優先)
 - ・ 日本語による研究や交流ができる見込み
 - ・ その他は上記 (1) の選考基準に準じます

7 申請手続

(1) 申請方法及び期限

ア 米国の国籍又は永住権を有する者 (注)

国際交流基金ニューヨーク日本文化センターのウェブサイト内にある次のページから、**2019 年 11 月 1 日**までにオンライン申請してください。

URL: <https://www.jfnny.org/grants/grants-for-japanese-studies/fellowship-program/>

(注) 米国に居住していない場合も含まれます。ただし、米国の国籍又は永住権を有すると同時に米国以外の国 (日本を除く) の国籍又は永住権を有し、その国に居住している場合は、下記イにより申請してください。

イ 上記ア以外の者

国際交流基金ウェブサイト内にある次のページから申請様式をダウンロードした上で、以下の区分に従って申請してください。

URL: <https://www.jpj.go.jp/j/program/intel.html>

- ・ **現在居住する国の国籍又は永住権を有している者の場合**

2019 年 12 月 2 日必着で居住国最寄りの国際交流基金海外拠点又は (居住国に国際交流基金海外拠点がない場合は) 日本国大使館・総領事館宛に、申請書原本 1 部及びコピー 1 部を提出してください。なお、台湾に居住している台湾の方 (含永住権) は、公益財団法人日本台湾交流協会の台北事務所宛に申請書を提出してください。

- ・ **現在居住する国の国籍又は永住権を有していない者の場合**

2019 年 12 月 2 日必着で国際交流基金本部宛に申請書原本 1 部及びコピー 1 部を提出してください。

(2) 留意事項

- ア 上記 (1) の方法によらない申請 (例えば E-mail により提出された申請書や期限を過ぎて提出された申請書など) は受け付けません。
- イ 申請書など受け付けた書類は一切返却しません。
- ウ 同一の者から複数の申請があった場合は全ての申請を無効として扱うことがあります。

8 注意事項

- (1) 国際交流基金は受入機関、受入教員／協力者及び住居の紹介を行いません。
- (2) フェローシップは日本国内での滞在期間に対して供与します。フェローシップ供与期間を延長することはできません。
- (3) フェローはフェローシップ期間中、日本国内において研究に専念するものとします。
- (4) フェローシップ開始日は 2020 年 5 月 20 日～2021 年 3 月 15 日の間に設定してください (受入準備の都合上、開始時期については希望にそえない場合があります)。
- (5) フェローシップ開始月の変更は原則として認められません。やむを得ない事情により変更せざるを得なくなった場合には、事前に国際交流基金に対し理由を説明し、その承認を得る必要があります。ただし、査証発給等の手続的な制約から、7 月以降の開始月を 5 月又は 6 月に早めることはできません。
- (6) 他のフェローシップ (奨学金) を同時期に受給することはできません。他のフェローシップ (奨学金) に採用された場合には、重複している期間についてはいずれか一つを選択する必要があります。他のフェローシップ受給により国際交流基金への申請を取り下げられる場合には、選考結果通知前であっても速やかに 15(2)の国際交流基金本部まで連絡してください。

9 選考結果通知

- (1) 選考結果は原則として申請書を受領した国際交流基金海外拠点、日本国大使館・総領事館等の在外公館、

又は国際交流基金本部から 2020 年 4 月末までに申請者本人へ通知します。

- (2) 採用者（「学者・研究者（短期）」を除きます）の受入教員／協力者には国際交流基金から採用結果を別途通知しますが、推薦者及び不採用者の受入教員等へは通知しません。
- (3) 選考状況や採否理由に関するお問い合わせには応じられません。

10 採用者の義務

- (1) 国際交流基金の事業は、関係法令及び基金の規程に従って実施されます。
- (2) 採用者は、フェローシップ受給期間中、広報媒体に紹介される場合には、原則として国際交流基金のフェローシップにより来日中であることが明示されるようにしてください。
- (3) 採用者は、定期報告書及び最終報告書を国際交流基金に提出してください。また、フェローシップ受給期間後に得られた成果物（論文等）がある場合には、その情報を国際交流基金にも共有してください。

11 過去の日本研究フェロー

過去の日本研究フェローは、下記の URL を参照してください。

<https://www.jpf.go.jp/j/project/intel/study/fellowship/index.html>

12 事業に関する情報の公開

- (1) 採用された場合、申請者・団体の名称、事業の概要等の情報は、国際交流基金事業実績、年報、ウェブサイト等において公表されます。
- (2) 「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」（平成13年法律第140号）に基づく開示請求が国際交流基金に対してなされた場合には、同法に定める不開示情報を除き、提出された申請書類等は、開示されます。
- (3) 国際交流基金に提出された成果物などは、国際交流基金事業の広報のため、公開することがあります。

13 個人情報の取扱い

- (1) 国際交流基金は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 59 号）ほか、各国・地域等の個人情報保護にかかわる法律を遵守し、個人情報を取り扱う際には、適正な収集・利用・管理を行います。国際交流基金の個人情報保護への取組については、以下のウェブサイトをご覧ください。
 (和) <https://www.jpf.go.jp/j/privacy/> (英) <https://www.jpf.go.jp/e/privacy/>
- (2) 申請書・添付書類及び事業報告書・成果物等に記入された情報は、採否審査、事業実施、事後評価等の手続のほか、次のような目的で利用します。
 - ア 採用者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、事業期間、事業内容等の情報は、国際交流基金の事業実績、年報、ウェブサイト等の公表資料への掲載、統計資料作成に利用されます。また、国際交流基金事業の広報のため、報道機関や他団体に提供することがあります。
 - イ 採用された場合、フェローの氏名、国籍、住所、性別、生年、研究テーマ、所属機関、職業・肩書き、受入機関、滞在期間等に関する情報を以下の機関等に提供します。
 - (ア) 日本国外務省および関連各公館等（ビザ手配及び関連書類送付等のため）
 - (イ) 保険会社及びその代理店等（海外旅行傷害保険加入等のため）
 - (ウ) 関係各航空会社、運送会社、旅行代理店（航空券手配のため）
 - ウ 申請書、添付書類及び事業報告書・成果物などは、採否審査、事後評価等のため、外部有識者等の評価者に提供することがあります。提供する際、評価者の方には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようになっています。
 - エ 事業終了後に、本件事業に関するフォローアップのためのアンケートをお願いする場合があります。
 - オ 記入される連絡先に、国際交流基金が関係する他の事業についての連絡を差し上げることがあります。
 - カ フェローが受入機関において研究を遂行するために必要な範囲で、申請書等のコピーを同機関に送付する場合があります。
- (3) 採用者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、研究テーマ、E-mail アドレス、受入団体、受入教員/協力者

の氏名及び所属先等の情報は、フェロー間の情報交流を目的として他のフェローに公開される場合があります。

- (4) 上記の個人情報の取扱いについては、申請者より事業関係者にも事前にご説明くださるようお願いいたします。
- (5) 本プログラムに応募された方は、上記の個人情報の取扱いに同意したものとみなします。

14 海外での事業実施上の安全確保

- (1) 海外での事業の実施にあたっては、関係者の安全な海外渡航・滞在のために、外務省海外安全ホームページから現地の安全情報を入手・確認してください。
※ 外務省海外安全ホームページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- (2) 海外に渡航する際には「たびレジ」に登録し、海外におけるより一層の安全確保に努めてください。
※ 「たびレジ」：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

15 問合せ先

- (1) 海外での申請
申請に先立ち、必ず居住国最寄りの国際交流基金海外事務所に電話、E-mail等で、申請書提出先や申請資格の確認を行ってください。国際交流基金の海外事務所が所在しない国においては、日本国大使館・総領事館等の在外公館にご連絡ください。
 - 国際交流基金海外事務所：<https://www.jpf.go.jp/j/world/index.html>
 - 日本国在外公館一覧：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>
- (2) 国際交流基金本部宛申請（その他一般的な問合せ先）
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1
独立行政法人国際交流基金 日本研究・知的交流部
Tel: +81-3-5369-6069 / Fax: +81-3-5369-6041 / E-mail: r_info@jpf.go.jp

申請書作成上の注意

※ 全体的な注意事項

- (1) 日本研究フェローシッププログラムへの申請（米国からの申請を除く）に際しては、種別に応じ以下の書類が必須となります。
 - ア 学者・研究者（長期）
 - ① 申請書（所定様式。申請者が作成し、署名後、住所地等に応じ定まる提出先に提出）
 - ② 推薦書2通（所定様式。申請者から依頼された推薦者が作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - ③ 受入承諾書（所定様式。申請者から依頼された受入教員／協力が和文版又は英文版いずれかの様式を用いて作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - イ 学者・研究者（短期）
 - ① 申請書（所定様式。申請者が作成し、署名後、住所地等に応じて定まる提出先に提出）
 - ② 推薦書2通（所定様式。申請者から依頼された推薦者が作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - ウ 博士論文執筆者
 - ① 申請書（所定様式。申請者が作成し、署名後、住所地等に応じ定まる提出先に提出）
 - ② 推薦書2通（所定様式。申請者から依頼された推薦者が作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - ③ 受入承諾書（所定様式。申請者から依頼された受入教員／協力が和文版又は英文版いずれかの様式を用いて作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - ④ 日本語能力評価書（所定様式。申請者から依頼された評価者が作成し、署名後、国際交流基金本部に提出）
 - ⑤ 学業成績証明書（証明書発行機関の様式。申請者が受領し、申請書と一緒に提出）
- (2) 日本研究フェローシップ申請要領及び以下の申請書等記載要領をよく読んで、必要事項を漏れなく記入してください。これらに定められた規則に反した場合（書類不備等）や申請書冒頭の日付や署名が欠けている場合などは選考の対象とならない場合があります。
- (3) 申請書の記入に当たっては、特に指定がある場合を除いて、欄内におさめてください。
- (4) 申請書は日本語又は英語で記入してください。それ以外の言語で記入した申請書は受理しません。
- (5) 手書きの場合は楷書で丁寧に書いてください。

申請書等記載要領

※ 申請書

1. 申請概要

- (1) 申請者氏名・敬称：該当する欄に印をつけた上で、氏名を記入してください。ローマ字（パスポート表記）記入は必須で、漢字表記の氏名を有する申請者は漢字でも記入してください。
- (2) 現職：申請書作成時点における所属機関と役職を記入してください。
- (3) 国籍及び現住所・地域：複数国籍を有する場合は全て記入してください。また、現住所国・地域には（一時的滞在場所ではない）自宅の所在国・地域名を記入するとともに、永住権の有無についても該当する欄に印をつけてください。
- (4) プロジェクト名：実施予定プロジェクトの主題を可能な限り日英両言語で記入してください。
- (5) 希望する開始日及び期間：2020年5月20日から2021年3月15日の間で希望する開始月日を記入してください（期間外の開始日が記入されている場合には選考の対象とならないことがあります）。また、期間欄は申請する種別（一種別に限ります）ごとに定められた期間内の月数又は日数を記入してください。

2. 申請者情報

- (1) 住所等：一時滞在場所ではない自宅住所や私的 E-mail アドレスなどの連絡先情報を記入してください。2020年4月の選考結果通知に支障が生じないよう、申請書提出後に変更があった場合は、申請書提出先にその旨を連絡してください。

- (2) 勤務先住所等：勤務先の住所や E-mail アドレスなどの連絡先情報を記入するとともに、申請者の専門分野も記入してください。また、所属機関でサバティカルを取得する予定であるか否かなどにつき、該当する欄に印をつけてください。
- (3) 生年月日・性別：生年月日は西暦で記入してください。また、性別は該当する欄に印をつけてください。
- (4) 経歴：学歴については最終学歴から学部まで遡って、大学等機関の名称、所在地、専攻分野、取得した学位及び卒業（修了）年月を記入してください。**博士論文執筆者は、論文を除く博士課程の全課程修了（予定）年月日を必ず記入してください。**また、職歴については、最終のものから遡って、勤務先の名称、所在地、その勤務先での役職、勤務した期間を明記してください。なお、詳細経歴書があればそれも添付してください。
- (5) 推薦等依頼先情報：推薦書、受入承諾書、日本語能力評価書それぞれについて依頼した先の氏名、連絡先 E-mail 又は電話番号、及び依頼日を記入してください。
- (6) 言語能力：日本語能力と英語能力につき、それぞれ該当する欄に印をつけてください。
- (7) 国際交流基金以外への応募状況：他の奨学金に応募している場合は、その名称、受給（要請）期間及び結果の発表（予定）日を記入してください。
- (8) 日本滞在歴：国際交流基金の招へいによる来日経験を有する場合は、期間の長短に関わらず、全て記入してください。国際交流基金の招へい以外で日本に滞在したことがある場合（観光等ごく短期の旅行は除きます）には、その期間、目的を記入するほか、奨学金などを受けていた場合にはその名称を記入してください。

3. プロジェクト情報

- (1) プロジェクト概要：枠内に記載されている各項目にそってプロジェクトの概要を2頁以内で記入してください。研究方法と研究計画に関しては、自国ではなく日本にその期間滞在しなければならない理由がわかるように記述してください。
- (2) 研究やキャリアの中長期的な展望：中長期的な視点から研究やキャリアにおける申請者の将来展望について記入してください。
- (3) 関連業績：申請者の主要業績として、申請プロジェクトに関連する著作・発表等のタイトル及び発表年月や受賞歴（賞の名称及び受賞年月）を10件程度記入してください。

※ 推薦書

- (1) 申請者は、研究計画遂行能力について評価できる人物2名（うち1名は当該研究分野の専門家）に所定の様式による推薦書の作成・提出を依頼してください。**いずれも受入教員／協力者とはならない人に限ります。**また、「博士論文執筆者」の場合は、2名のうちの1名につき、申請者の所属する機関の人としてください。
- (2) 推薦書の上段太線枠内は、依頼に先立ち、申請者があらかじめ記入した上で、記入・署名した推薦書を2019年12月2日必着で国際交流基金本部宛に直接提出するよう、推薦者に依頼してください。

※ 受入承諾書（「学者・研究者（短期）」の場合は必須ではありません）

- (1) 申請者は、日本で受入教員／協力者となることをご承諾いただいた人に、所定の様式による受入承諾書（和文又は英文様式のいずれか）の作成・提出を依頼してください。
- (2) 受入承諾書の上段太線枠内は、依頼に先立ち、申請者があらかじめ記入した上で、記入・署名した推薦書を2019年12月2日必着で国際交流基金本部宛に直接提出するよう、受入教員／協力者に依頼してください。

※ 日本語能力評価書（「博士論文執筆者」のみ）

- (1) 「博士論文執筆者」の申請者は、日本語能力を客観的に評価できる人に、所定の様式による日本語能力評価書の作成・提出を依頼してください。
- (2) 日本語能力評価書の上段太線枠内は、依頼に先立ち、申請者があらかじめ記入した上で、記入・署名した日本語能力評価書を2019年12月2日必着で国際交流基金本部宛に直接提出するよう、評価者に依頼してください。

1. PURPOSE

In order to promote Japanese Studies overseas, this program provides support to outstanding overseas scholars in Japanese Studies by providing the opportunity to conduct research in Japan.

2. ELIGIBLE FIELDS OF RESEARCH

Humanities and social sciences.

3. CATEGORIES

There are the following three categories under this program.

(1) Scholars and Researchers (Long-Term) (2-12 months)

Scholars and researchers who have a Ph.D. degree or equivalent professional experience at the time of application, and are conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences.

(2) Scholars and Researchers (Short-Term) (21-59 days)

Scholars and researchers who have a Ph.D. degree or equivalent professional experience at the time of application, and are conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences, whose projects require them to travel to Japan to carry out research, gather materials, etc., intensively over a short period of time.

(3) Doctoral Candidates (4-12 months)

Ph.D. candidates conducting research related to Japan (comparative research included) with methods in the humanities and social sciences, who have completed (or will have completed by the beginning of the Fellowship) the necessary course work, and find it necessary to visit Japan to complete their dissertations.

4. ELIGIBILITY

(1) All of the following criteria must be met:

- a. Applicants must hold nationality or lawful permanent resident status in countries that have diplomatic relations with Japan;
(Note: Taiwanese applicants, including permanent resident of Taiwan, are eligible to apply for “Scholars and Researchers (Long-Term)” or “Doctoral Candidates”.)
- b. Applicants must secure all affiliation arrangements by the application deadline (excluding Scholars and Researchers (Short-Term) Fellowship);
- c. Applicants must be in good health and proficient in either Japanese or English;
- d. In principle, applicants must be able to stay continuously in Japan for the term of Fellowship.
- e. Previous recipients of Japan Foundation Fellowships (not only the Japanese Studies Fellowships but also all the other Fellowships of the Japan Foundation) are eligible to reapply only if, on April 1, 2020, a full three years has elapsed since the termination of their most recent Fellowship. Previous “Scholars and Researchers (Short-Term)” Fellows are eligible to reapply only if, on April 1, 2020, one full year has elapsed since the termination of their most recent Fellowship.

(2) Individuals meeting any of the following conditions are not eligible to apply:

- a. Applicants in the natural sciences, medicine, or engineering;
- b. Undergraduates; Master’s degree candidates; those intending to enroll in undergraduate or Master’s courses at universities in Japan; or graduates who are to pursue Ph.D. courses in Japan;
- c. Those who intend to use the Fellowship program for political or religious purposes;
- d. Those who primarily intend to enhance Japanese-language ability or technical skills;
- e. Those who intend to develop and/or produce Japanese-language teaching materials;
- f. Those who intend to acquire artistic training in the area of Japanese traditional culture (tea ceremony, flower arrangement, etc.);
- g. Those who plan to receive other grants concurrently with the Fellowship;
- h. Those who have been in Japan continuously for more than a year dating back from April 1, 2020;

- i. Applicants in Korea aged 41 or over as of December 1, 2019 (except for “Scholars and Researchers (Short Term)”).
 - j. Those who apply for any other grant program of the Japan Foundation.
- * Specialists and/or professional practitioners of Japanese art who wish to conduct short-term (21 to 59 days) research in Japan should apply to the newly-started fellowship program, “Ishibashi Foundation/The Japan Foundation Fellowship for Research on Japanese Art”.

5. BENEFITS

(1) Scholars and Researchers (Long-Term) and Doctoral Candidates

- Benefits Provided Once:

- a. Airfare: Round-trip discount economy-class airfare (the most direct route) (see Note 1)
- b. Settling-in Allowance: JPY 250,000 (see Note 2)
- c. Departure Allowance: JPY 50,000
- d. Insurance: Overseas traveler's insurance policy

- Monthly Benefits

- e. Monthly Stipend (covering living and research expenses):
 - (a) Scholars and Researchers (Long-Term): JPY 400,000
 - (b) Doctoral Candidates: JPY 310,000
- f. Dependent Allowance: JPY 50,000 (see Note 3)
- g. Enrollment Fees: Actual amount, up to JPY 50,000

- Points to be Noted

- 1. Grantees already in Japan before the commencement of the Fellowship will receive only a one-way ticket for their return flight.
- 2. In principle, grantees already in Japan before the commencement of the Fellowship are not eligible for this allowance.
- 3. This allowance will be provided to Fellows whose dependents (spouse and children of age 18 or under only) will reside in Japan continuously for six months or more.

(2) Scholars and Researchers (Short-Term)

- a. Per Diem: JPY 17,000/day
- b. Airfare: Round-trip discount economy-class airfare (the most direct route)
(Note: Grantees already in Japan before the commencement of the Fellowship will receive only a one-way ticket for their return flight.)
- c. Insurance: Overseas traveler's insurance policy

6. SELECTION POLICY

Project quality is evaluated on the basis of its significance to the field and to the applicant's professional development, necessity of residing in Japan for completion of the project, and feasibility in terms of time and resources (incumbent politicians are not selected). For Chinese applicants, higher priority will be given to applicants aged 40 or under. Applicants who have received Japan Foundation Fellowship twice or more in the past will be given lower priority.

(1) Scholars and Researchers (Long-Term)

- The purpose and goal of research should be clear, and the goal should be achievable during the proposed term of Fellowship.
- Research in Japan should be essential to the project.
- The project should be planned in a concrete and practical framework and the proposed term of Fellowship should be of an appropriate length that enables the achievement of the project goal.
- Applicants should hold notable achievements in their respective fields. The proposed project should be consistent with these achievements and should potentially make future contributions to the field.
- Applicants should potentially contribute to their research fields and beyond, through network-building and academic presentations, after returning from Japan.

- (2) Scholars and Researchers (Short-Term)
 - Priority will be given to applicants who are likely to present the results of their research shortly after the completion of their Fellowship.
 - Other criteria are the same as for (1) Scholars and Researchers (Long-Term).
- (3) Doctoral Candidates
 - Applicants are expected to submit their dissertations shortly after completing their research in Japan.
 - Priority will be given to applicants who are under 35 years of age and particularly promising as Scholars of Japanese Studies.
 - Priority will be given to applicants who can conduct research in Japanese.
 - Other criteria are the same as for (1) Scholars and Researchers (Long-Term).

7. APPLICATION PROCEDURES

- (1) Submission of application forms and the deadline
 - a. **Applicants who have U.S. citizenship or permanent residency***
 Applications must be submitted on-line at <https://japanfoundation.fluidreview.com/>. The application deadline is November 1, 2019.
 (Note: Those who do not reside in the U.S. (including residents in Japan) are included. However, applicants who hold U.S. citizenship and permanent resident status in another country in which they are residing (except for Japan) fall under the following “Others.”)
 - b. **Others**
 Applications can be downloaded from the website of the Japan Foundation.
 URL: <https://www.jpf.go.jp/e/program/intel.html>
 The application deadline is December 2, 2019. According to the following cases, submit two copies of applications (one original and one photocopy) to the appropriate office.
 - (a) **Applicants with lawful permanent resident status in which they reside (except for Japan)**
 The nearest Japan Foundation overseas office or the Japanese diplomatic mission in the applicant’s country. Taiwanese applicants (including a permanent resident of Taiwan) who reside in Taiwan should submit applications to the Taipei office of the Japan-Taiwan Exchange Association.
 - (b) **Applicants residing in countries without permanent resident status**
 The Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
- (2) Points to be Noted
 - a. Applications sent by E-mail, received after the deadline, or not submitted on the Foundation’s official forms, will not be accepted.
 - b. Applications and attached materials, including reference/recommendation letters, will not be returned.
 - c. Multiple applications from the same applicant will make all applications invalid.

8. BASIC TERMS AND CONDITIONS

- (1) *Applicants are responsible for making the necessary arrangements for institutional affiliation and an advisor/research associate. Fellows are also responsible for finding their own long-term accommodations.*
- (2) The Japan Foundation Fellowships are tenable only in Japan. No extension of the duration of the fellowship can be allowed for any reason whatsoever.
- (3) Fellows are expected to devote their full time to the pursuit of the goals described in their applications in Japan.
- (4) The fellowship’s commencement date for the fiscal 2020-2021 must fall between May 20, 2020 and March 15, 2021. However, the commencement date might change due to an institutional affiliation’s convenience.
- (5) In principle, no change in the month of the commencement of the Fellowship will be allowed. If a grantee must change their commencement date due to unavoidable circumstances, he/she must explain the reason beforehand and obtain the Foundation’s approval. Under no circumstances is it possible to change the

commencement month from a later date to May to June, due to the timing of visa application and other procedures between the Foundation and the Ministry of Foreign Affairs.

- (6) If a successful applicant is offered any other grant or fellowship whose duration overlaps with that of the Foundation's Fellowship, he/she must decline either the Foundation's fellowship or the other grant/fellowship for the overlapping period. When applicants decide to withdraw their applications, please notify the Foundation (Headquarters in Tokyo) at "15. Contact" even if before receiving the screening results.

9. RESULTS NOTIFICATION

- (1) The results will be announced to the applicants by the end of April 2020 through the Foundation offices or Japanese diplomatic mission.
- (2) The results of the screening will be announced to advisors of the successful applicants, excluding Scholars and Researchers (Short-Term) Fellowship. Applicants should convey the results to referees/recommenders and, if the application is not successful, advisors, too.
- (3) *The Foundation cannot discuss the reason of results, nor the status of any application during the screening process.*

10. OBLIGATIONS

- (1) Grant programs of the Japan Foundation are operated in accordance with the relevant laws and regulations of the Foundation.
- (2) If Fellows are mentioned in publicity or media during the Fellowship period, Fellows are, in principle, to specify that they are in Japan on a Japan Foundation Fellowship.
- (3) Fellows are to submit quarterly reports during the Fellowship period and a final project report. In addition, Fellows are to share information on the outcome of the project, i.e., books or reports, etc., to the Japan Foundation.

11. PAST JAPANESE STUDIES FELLOWS

You can refer to the past recipients of the Japanese Studies Fellowship in the URL below:

<https://www.jpf.go.jp/e/project/intel/study/fellowship/index.html>

12. DISCLOSURE OF INFORMATION

- (1) Details of projects supported by the Japan Foundation (e.g., the name of the applicant, project descriptions) will be made public in the *Kokusai Koryu Kikin Jigyo Jisseki* (Detailed Annual Reports of the Japan Foundation), on the Japan Foundation's website, and in other public-relations materials.
- (2) When a request for information based on the "Act on Access to Information Held by Independent Administrative Agencies" (Act No. 140 of 2001) is received, materials such as submitted application forms will be disclosed (unless stipulated by laws as not to be disclosed).
- (3) There may be cases in which the project-related publications are released to the public.

13. HANDLING OF PERSONAL INFORMATION

- (1) The Japan Foundation handles personal information appropriately and in accordance with the "Act on the Protection of Personal Information Held by Incorporated Administrative Agencies, etc." (Act No. 59 of 2003) and other applicable laws. Details of the Japan Foundation's privacy policy can be reviewed at the following website:
<https://www.jpf.go.jp/e/privacy>
- (2) The Japan Foundation uses personal information on the application materials, project reports, and other related publications for screening, implementation, and evaluation procedures of the project. They may also be used for the following purposes:
 - a. Details of the Fellowship, such as Fellows' name, gender, job and position, affiliation, project duration, and project description, etc., are published in the *Kokusai Koryu Kikin Jigyo Jisseki* (Detailed Annual

Reports of the Japan Foundation), the Annual Report, on the Japan Foundation's website, in other public-relations materials. They are also used in compiling statistics and released to the press for publicity purposes.

- b. There may be cases in which these information are released to the following organization and institution:
 - (a) Ministry of Foreign Affairs of Japan, Embassies or Consulates-General of Japan, etc., at the place where the recipient lives in order to prepare a visa, etc.
 - (b) The insurance company or their representatives, etc., in order to cover your activity during your stay in Japan by an overseas traveler's personal accident insurance, etc.
 - (c) Such companies as airline, transportation, and/or travel agency in order to arrange tickets for travel.
- c. There may also be cases in which copies of applications, including documents containing some personal information, are provided to outside consultants in order to facilitate the screening process and the evaluation of the results of projects. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.
- d. There may also be cases in which the Japan Foundation sends questionnaires to the addresses written on this form after the project has ended.
- e. There may also be cases in which the Japan Foundation uses the information written on the application form to contact the applicants to inform them of other activities related with the Japan Foundation.
- f. There may be cases in which the Japan Foundation provides a copy of the application form to the hosting affiliation in Japan for the Fellow to be able to do research effectively, if necessary.
- (3) Information, such as the Fellow's name, gender, occupation and position, affiliation, project theme, E-mail address, hosting affiliation, name and specialization of the advisor/research associate may be released to other Fellows for the purpose of exchange of information among them.
- (4) Applicants are requested to inform all individuals whose personal information appears on the application materials of the above-mentioned policy.
- (5) It is considered that by applying to this program, participants agree to the use of personal information for the above-mentioned policy.

14. ENSURING THE NECESSARY SAFETY AND SECURITY OF PROJECTS

Considering the recent instability in global security, with the increase of terrorist attacks in particular, the Japan Foundation highly recommends that you take the necessary security measures to ensure safety when you conduct your projects, such as the following:

- (1) Check if there are any security alerts issued in the countries and/or cities where your project is to be conducted;
- (2) Provide information on security and safety issues for your international guests (if any).

15. CONTACT

Prior to application, be sure to confirm the submission destination and qualification to the nearest Japan Foundation offices. When there is no Japan Foundation overseas office in the applicant's country, please contact the nearest Japanese diplomatic mission:

- (1) The Japan Foundation Offices: <https://www.jpff.go.jp/e/world/index.html>
- (2) Japanese Diplomatic Missions: https://www.mofa.go.jp/about/emb_cons/mofaserv.html

For further inquiries, please contact:

Japanese Studies and Intellectual Exchange Department

The Japan Foundation (Headquarters in Tokyo)

4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004

Tel: +81-3-5369-6069 Fax: +81-3-5369-6041 E-mail: r_info@jpff.go.jp

Instructions to Fill in the Application Forms

* General Instructions

- (1) The following list by each category details the items required for an application (for non-U.S. applicants only):
 - Scholars and Researchers (Long-Term)
 - i. Application Form: Applicants should fill out all required sections, sign their name, and submit to the appropriate office depending on their residing country/area.
 - ii. Two Reference Forms: First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then each Referee/Recommender should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - iii. Letter of Affiliation Form (either English version or Japanese version): First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then each Advisor/Research Associate should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - Scholars and Researchers (Short-Term)
 - i. Application Form: Applicants should fill out all required sections, sign their name, and submit to the appropriate office depending on their residing country/area.
 - ii. Two Reference Forms: First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then each Referee/Recommender should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - Doctoral Candidates
 - i. Application Form: Applicants should fill out all required sections, sign their name, and submit to the appropriate office depending on their residing country/area.
 - ii. Two Reference Forms: First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then each Referee/Recommender should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - iii. Letter of Affiliation Form (either English version or Japanese version): First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then each Advisor/Research Associate should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - iv. Japanese-Language Ability Assessment Form: First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then the Evaluator/Referee should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo.
 - v. Official Academic Transcripts: Applicants should attach official transcripts from all colleges and universities attended, including their undergraduate education, master's courses, and doctoral candidate courses.
- (2) *Please read the Application Instructions stated above and the following instructions carefully before submitting application materials.* If these instructions are not followed properly (e.g., forms without signature), the applicant may not be considered for a Fellowship.
- (3) Please use only the space given on the application form except where indicated.
- (4) Application forms should be filled out in Japanese or in English. Applications submitted in other languages will not be accepted.
- (5) Applicants are required to use block letters when filling out the application form in handwriting.

*** Application Form**

1. Application Summary

- (1) Applicant Name and Title: Those who have names in Chinese characters should give their names both in Chinese characters and the Roman alphabet as shown in passport. Other candidates should write only in the Roman alphabet.
- (2) Profession: Give the name of the institution with which the applicant is currently affiliated and the position there either in Japanese or in English.
- (3) Nationality and Current Residing Country/Area: List all nationalities applicants have. Residing Country/Area should be the one of applicants' home address, not the one of their temporary lodging.
- (4) Project Title: Give the title of the project in English and, if possible, in Japanese.
- (5) Beginning Date and Proposed Term of Fellowship: The fellowship must begin between May 20, 2020 and March 15, 2021 (otherwise, the applications may not be given due consideration). The proposed term of the Fellowship must be between the minimum term and the maximum term indicated by each category.

2. Applicant Information

- (1) Current Home Address and Contact Information: Give the full address of the applicant's current resident (not temporary lodging) and other contact information. Please promptly notify any change of their contact information to the relevant Foundation office or Japanese diplomatic mission or the Foundation Headquarters in Tokyo where applicants have submitted their application, so that the screening results will be notified at a proper time.
- (2) Office Address and Specialization: Give the full address of the applicant's office and other information on their affiliation. In addition, give the applicant's specialization and check the box indicating whether the applicant will take sabbatical from their institution or not.
- (3) Birthday and Gender Identity: Give the date of birth of applicants and check the box of applicants' gender identity.
- (4) Personal History: For Educational Background, begin with the most recent degree to the bachelor's degree. Indicate the degree earned, date, discipline, and name and address of the institution. *Doctoral Candidate must indicate the anticipated completion date of all requirements for the Ph.D., except for the dissertation.* For Work History, begin with the most recent position, and list all institutions or organizations where employed, the positions held, and the periods of employment. In addition, attach a copy of your current CV/resume if any.
- (5) Information on Referee/Recommender and Others: List the names of and contact information on applicants' referees/recommenders and others (depending on the category of application). Also give the dates when applicants requested their referees/recommenders and others to fill out Forms.
- (6) Language Ability: Check the box corresponding to the level of applicants' Japanese-language proficiency and English-language proficiency.
- (7) Applying for Other Funding Organizations: Applicants who are submitting requests to other funding organizations must list the names of the organizations, the requested terms, and the dates that awards will be announced. Indicate the results if already known.
- (8) Previous Stays in Japan: If applicants have been in Japan on any grant/fellowship from the Japan Foundation, list each period of stay in Japan and the name of the program for all the visits (regardless of length of each stay). For Other Visits to Japan, indicate the period and purpose of each stay, and list any grants/fellowships received (not necessary to indicate stopovers or short trips for sightseeing).

3. Project Information

- (1) Summary of the Project: Summarize the proposed project (2-pages maximum) by: a) stating research content, its purpose, and significance; b) describing research methodology and a research plan; and c) including the goals of the research project and proposed method of dissemination. Give a specific reason for the need to stay in Japan instead of remaining in applicants' own country.

- (2) Mid- to Long-Term Goals in Research and Career: Describe applicants' mid- to long-term goal in research and career.
- (3) Relevant Achievements: Give a brief bibliography (approximately 10 items), including the foundational works and publications on research relevant to the applying project as well as awards and prizes that the applicants have received.

*** Reference Form**

- (1) Applicants should ask two individuals, who are *not* applicants' advisor/research associate in Japan, and who are willing and competent to judge the applicant's ability to carry out their proposal. One should be an expert in the field of the research project for which they are applying. For doctoral candidates, one of the two reference forms should be filled out by a referee/recommender from the institution with which they are currently affiliated.
- (2) Applicants should first fill in the upper boxes outlined in bold lines, and then ask each referee/recommender to forward the signed Reference Forms to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo no later than December 2, 2019.

*** Letter of Affiliation Form** (not mandatory for "Scholars and Researchers (Short-Term)")

- (1) Applicants for "Scholars and Researchers (Long-Term)" and "Doctoral Candidates" should ask their advisor/research associate in Japan to fill out a Letter of Affiliation Form (either in English version or in Japanese version). For applicants for "Scholars and Researchers (Short-Term)", this process is not mandatory.
- (2) Applicants should first fill in the upper boxes outlined in bold lines, and then ask their advisor/research associate to forward the signed Letter of Affiliation Form to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo no later than December 2, 2019.

*** Japanese-Language Ability Assessment Form** (for "Doctoral Candidates" only)

- (1) Applicants for "Doctoral Candidates" should ask their evaluator/referee to fill out a Japanese-Language Ability Assessment Form. The evaluator/referee should be the one who can assess the applicant's Japanese-language ability.
- (2) Applicants should first fill in the upper boxes outlined in bold lines, and then ask their evaluator/referee to forward the signed Japanese-Language Ability Assessment Form to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo no later than December 2, 2019.

令和 2 (2020) 年度用
For FY 2020

日本研究フェローシッププログラム申請書 Japanese Studies Fellowship Application Form

米国以外からの申請者用
For Non-U.S. Applicants Only

米国の国籍・永住権を有する方は下記ウェブページからオンライン申請してください。
U.S. citizens or permanent residents must submit applications online at:
<https://japanfoundation.fluidreview.com/>

私は令和2 (2020) 年度国際交流基金日本研究フェローシッププログラム申請要領に記載されている事項をすべて了解して申請します。以下の記入内容につき相違ありません。
I understand and accept all the matters stated in the Application Instructions for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program for FY2020, and hereby apply for this fellowship. I certify that the statements hereinafter are true, complete and accurate to the best of my knowledge.

日付 Date 2019/ / 申請者署名
(2019/MM/DD) Signature of Applicant _____

1. 申請概要 Application Summary

(1) 申請者氏名・敬称 Applicant Name and Title

※氏名はパスポートの記載どおり記入すること。Spell your name as shown in passport.

氏名 Name	<input type="checkbox"/> Prof. <input type="checkbox"/> Dr. <input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Ms. <input type="checkbox"/> Other ()	漢字 Chinese characters	姓 Surname/Family name	名 Given and middle names
		ローマ字 Roman alphabet	Surname/Family name	Given and middle names

↑※ 1つだけチェックすること。Note: Check only one.

(2) 現職 Profession

所属機関 Institution	日本語 Japanese		役職 Position	
	英語 English			

(3) 国籍及び現住所国・地域 Nationality and Current Residing Country/Area

国籍 Nationality		現住所国・地域 Residing Country/Area	
現住所国・地域に永住権をお持ちですか? Do you have lawful permanent resident status in this residing country/area?			<input type="checkbox"/> Yes 持っています <input type="checkbox"/> No 持っていません

(4) プロジェクト名 Project Title

※可能な限り両言語で記入すること。Fill in both Japanese and English if possible.

日本語 Japanese	
英語 English	

(5) 希望する開始日及び期間 Beginning Date and Proposed Term of Fellowship

※開始月日は2020年の5月20日から翌2021年の3月15日までの間とすること。

Beginning month/date must fall between May 20, 2020 and March 15, 2021.

開始月日 Beginning Month/Date	(MM/DD) /	期 間	長期 Long-Term か月 Months (2-12 months)
		Proposed Term of Fellowship	短期 Short-Term 日 Days (21 to 59 days)
			論文 Doctoral Candidate か月 Months (4-12 months)

2. 申請者情報 Applicant Information

(1) 現住所等 Current Home Address and Contact Information

現住所 Home Address			
E-mail			
Phone		FAX (if any)	

(2) 勤務先住所等 Office Address and Specialization

勤務先住所 Office Address			
E-mail			
Phone		FAX (if any)	
専門分野 Specialization			
サバティカル取得予定 Plan for taking sabbatical <input type="checkbox"/> 無 No <input type="checkbox"/> 有 Yes (from 20 / / to 20 / /)			

(3) 生年月日・性別 Birthday and Gender Identity

生年月日 Birthday (YYYY/MM/DD)	19 / /	性別 Gender	<input type="checkbox"/> 男 Male <input type="checkbox"/> 女 Female <input type="checkbox"/> その他 Other () <input type="checkbox"/> ここでは回答せず Prefer not to say here
-------------------------------	--------	--------------	--

(4) 経歴 Personal History

※詳細経歴書があれば添付すること。Please attach a copy of your current CV/resume if any.

a. 学歴 (高等教育以上で最新のものから)

Educational Background (higher education in reverse chronological order)

--

b. 職歴 (最新のものから) Work History (in reverse chronological order)

--

(5) 推薦者等の情報 Information on Referee/Recommender and Others

依頼先氏名 Name	連絡先 E-mail or Phone	依頼日 Date Requested
a. 推薦書1 (全員必須) Referee/Recommender 1 (required for all three categories)		
		2019/ /
b. 推薦書2 (全員必須) Referee/Recommender 2 (required for all three categories)		
		2019/ /
c. 受入承諾書 (長期及び博士論文執筆者は必須) Advisor/Research Associate (required for "Long-Term" and "Doctoral Candidates" applicants)		
		2019/ /
d. 日本語能力評価書 (博士論文執筆者のみ) Evaluator (required for "Doctoral Candidates" only)		
		2019/ /

(6) 言語能力 Language Ability

c. 日本語 Japanese-Language Proficiency

自己評価 Self-Assessment ・ 会話力 Speaking and listening ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 基礎 Basic <input type="checkbox"/> 日常 Daily Usage <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native ・ 読解力 Reading ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 基礎 Basic <input type="checkbox"/> 日常 Daily Usage <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native ・ 作文力 Writing ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 困難 Poor <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native
日本語資格・試験成績等 Japanese-Language Qualifications, if any.

d. 英語 English-Language Proficiency

自己評価 Self-Assessment ・ 会話力 Speaking and listening ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 基礎 Basic <input type="checkbox"/> 日常 Daily Usage <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native ・ 読解力 Reading ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 基礎 Basic <input type="checkbox"/> 日常 Daily Usage <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native ・ 作文力 Writing ability <input type="checkbox"/> 皆無 None <input type="checkbox"/> 困難 Poor <input type="checkbox"/> 堪能 Proficient <input type="checkbox"/> 母語同等 Near Native
英語資格・試験成績等 English-Language Qualifications, if any.

(7) 国際交流基金以外への応募状況 Applying for Other Funding Organizations (if any)

	応募プログラム名 Name of Applying Grant Program	受給要請期間 Requested Term (Year/Month)	結果通知(予定)年月 Results Notification
1		From 20 / / to 20 / /	20 / /
2		From 20 / / to 20 / /	20 / /
3		From 20 / / to 20 / /	20 / /

(8) 日本滞在歴 Previous Stays in Japan

a. 国際交流基金による全滞日歴 All the Visits to Japan Granted by the Japan Foundation

訪日期間 Term of Stay in Japan (YYYY/MM/DD)	プログラム名 Name of the Grant Program
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	

b. 上記以外の主な滞日歴 Other Visits to Japan Not-Granted by the Japan Foundation

訪日期間 Term of Stay in Japan (YYYY/MM/DD)	目的・グラント等 Purpose and Grants/Fellowship
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	
From / / to / /	

3. プロジェクト情報 Project Information

(1) プロジェクト概要 Summary of the Project

以下の各項目にそってプロジェクトの概要を記載すること（2頁以内）。

- a. 研究内容とその目的・意義
- b. 研究方法・研究計画（滞日中の活動内容とそれに必要な期間を含む）
- c. 達成目標と成果発表方法

Please summarize your project (2-page maximum) by:

- a. stating research content, its purpose, and significance;
- b. describing research methodology and a research plan (concrete activities in Japan and the time required);
- c. including the goals of the research project and proposed method of dissemination.

※2頁以内 2-page maximum

(2) 研究やキャリアの中長期的な展望 Mid- to Long-Term Goals in Research and Career

(3) 関連業績 Relevant Achievements

申請プロジェクトに関連する申請者の主要業績（10件程度）

Applicant's major works/publications relevant to the applying project (approximately 10 items)

博士論文執筆者は、学部、修士課程、及び博士課程の学業成績証明書も添付してください。

Doctoral Candidates should attach official transcripts from all colleges and universities attended, including their undergraduate education, master's courses, and doctoral candidate courses.

推薦書 日本研究フェローシップ
REFERENCE FORM The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship

※この枠内は申請者が記入すること。The applicant should fill in this box.

申請者氏名 Applicant Full Name:
 プロジェクト名 Project Title:

上記申請者は国際交流基金の日本研究フェローシップ受給を希望し、貴殿の推薦を得たいとしています。
 つきましては、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功の見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等について、日本語又は英語でご記入の上、ご署名したものを提出ください。
 推薦書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。
 審査結果は2020年4月末までに申請者本人に通知します（基金から推薦者への結果通知は行いません）。
 なお、提出された推薦書は一切返却しませんので、あらかじめご了承ください。

The person named above wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship. The applicant would like you to write a letter of reference.
 Please assess the applicant's competence to carry out the proposal, as well as the importance and impact of the project, and describe the relationship between you and the applicant in the specialized field. Please fill out and send the signed form directly to the Foundation.
 Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and for the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.
 The result will be notified to the applicant by the end of April 2020. Please note that the Foundation does not inform referees/recommenders of the results notification.
 Submitted forms are not to be returned.

記入・署名（電子署名可）後、2019年12月2日（必着）にて以下の宛先に送信又は送付してください。
Please fill out, sign (electronically or scanned acceptable), and e-mail or mail this form to the address below by the deadline of December 2, 2019.

E-mail to: r_info@jpf.go.jp
 郵送先：〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金 日本研究フェローシップ担当（RK）
 Mail to: The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program (RK)
 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004

※以下は推薦者が記入してください。The referee/recommender should fill out the below.

推薦者氏名 Referee/Recommender Full Name:
 所属機関名 Institution:
 肩書 Position:
 連絡先 Phone/E-mail:
 所見（本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。）
 Comments (You may either use this space or attach a signed letter.)

日付 Date
 (2019/MM/DD) 2019/ /

署名 Signature

推薦書 日本研究フェローシップ
REFERENCE FORM The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship

※この枠内は申請者が記入すること。The applicant should fill in this box.

申請者氏名 Applicant Full Name:
 プロジェクト名 Project Title:

上記申請者は国際交流基金の日本研究フェローシップ受給を希望し、貴殿の推薦を得たいとしています。
 つきましては、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功の見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等について、日本語又は英語でご記入の上、ご署名したものを提出ください。
 推薦書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。
 審査結果は2020年4月末までに申請者本人に通知します（基金から推薦者への結果通知は行いません）。
 なお、提出された推薦書は一切返却しませんので、あらかじめご了承ください。

The person named above wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship. The applicant would like you to write a letter of reference.
 Please assess the applicant's competence to carry out the proposal, as well as the importance and impact of the project, and describe the relationship between you and the applicant in the specialized field. Please fill out and send the signed form directly to the Foundation.
 Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and for the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.
 The result will be notified to the applicant by the end of April 2020. Please note that the Foundation does not inform referees/recommenders of the results notification.
 Submitted forms are not to be returned.

記入・署名（電子署名可）後、2019年12月2日（必着）にて以下の宛先に送信又は送付してください。
Please fill out, sign (electronically or scanned acceptable), and e-mail or mail this form to the address below by the deadline of December 2, 2019.

E-mail to: r_info@jpf.go.jp
 郵送先：〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金 日本研究フェローシップ担当（RK）
 Mail to: The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program (RK)
 4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004

※以下は推薦者が記入してください。The referee/recommender should fill out the below.

推薦者氏名 Referee/Recommender Full Name:
 所属機関名 Institution:
 肩書 Position:
 連絡先 Phone/E-mail:
 所見（本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。）
 Comments (You may either use this space or attach a signed letter.)

日付 Date
 (2019/MM/DD) 2019/ /

署名 Signature

受入承諾書（和文版様式） 日本研究フェローシップ
 - 受入教員／協力者向け -

**LETTER OF AFFILIATION FORM (Japanese version)
 for the Advisor/Research Associate in Japan**

※この枠内は申請者が記入すること。The applicant should fill in this box.

申請者氏名 Applicant Full Name:

プロジェクト名 Project Title:

上記申請者は国際交流基金日本研究フェローシップ受給を希望し、採用されて来日した場合には、以下に例示するような日本での研究受入／協力を貴殿に仰ぎたいとしています。

- ・研究遂行上必要な助言等
- ・受入教員／協力者が所属する機関の施設等の使用に係る便宜供与（図書館・研究室等の使用等）
- ・受入教員／協力者が所属する機関の協力を得つつ、フェローの宿舍等を確保すること。

フェローシップ採用者（以下「フェロー」）には、滞在費や往復航空券等が支給されますが、基金は空港送迎や滞日中の住居の斡旋等は致しませんので、フェローの責任において、受入教員／協力者と相談の上、準備していただくこととなります。

つきましては、受入／協力をご承諾くださる場合、申請者の当該プロジェクトに取り組む資格、その成功見込み、必要性及び重要性、貴殿と申請者の専門分野におけるかかわり等に関する所見をご記入の上、ご署名したものを提出ください。受入承諾書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。

選考結果は2020年4月末まで本人に通知します。採用の場合は受入教員／協力者にも別途選考結果をお知らせします（「学者・研究者（短期）」は除きます）が、不採用の場合、受入教員／協力者にはお知らせ致しません。

フェローの受入機関名及び受入教員／協力者名などの情報は、フェローの氏名、所属先、プロジェクト名などとともに、国際交流基金の事業実績、年報、フェロー一覧、ウェブページ等の公表資料への掲載や、統計資料作成などへの利用、あるいは国際交流基金の事業広報のため報道機関や他団体に提供することがあります。また、フェローの事業終了後、フォローアップのためのアンケートをお願いすることがあります。

なお、ご提出いただいた書類については、一切返却致しません。

記入・署名（電子署名可）後、2019年12月2日（必着）にて以下の宛先に送信又は送付してください。

E-mail: r_info@jpf.go.jp

送付先：〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金日本研究フェローシップ担当（RK）

※以下は受入教員／協力者が記入してください。

受入教員／協力者氏名:

所属機関名:

肩書:

連絡先TEL/E-mail:

所見（本欄のみならず、署名済みの書類を添付いただいても結構です。）

私は、上記申請者がフェローとして採用され来日した場合、同人の研究受入/協力をいたします。

日付

(2019/MM/DD) 2019/ /

署名

**LETTER OF AFFILIATION FORM (English version)
for the Advisor/Research Associate in Japan
The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship**

※ The applicant should fill in this box.

Applicant Full Name:
Project Title:

The person named above wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship, and would like you to agree to serve as advisor/research associate in Japan if the application is successful. Some examples of the activities by an advisor/research associate are cited as follows: to give advice essential for conducting research; to give the fellow free access to the facilities (library, advisor/research associate's office and so on) of the institution to which advisor/research associate belongs; to help the fellow to rent an apartment, etc., with the support of the institution to which advisor/research associate belongs. Fellows will receive a monthly stipend, air tickets to and from Japan and so forth under this fellowship program, but the Japan Foundation cannot arrange transportations to and from the airport or help find accommodations for them.

If you agree to serve as advisor/research associate, please assess the applicant's competence to carry out the proposed research, the importance and impact of the project, describe the relationship between you and the applicant and so forth in English on this form. Please send the signed form directly to the Foundation Headquarters in Tokyo. Note that the deadline is December 2, 2019. Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.

The result will be announced to the applicant by the end of April 2020, through the Foundation overseas office or Japanese diplomatic mission concerned. Please note that the results notification will be announced to advisors/affiliates of the successful applicants only, except for Scholars and Researchers (Short-Term); the results of the rejected applicants will not be announced to the advisors/affiliates.

The names of the affiliated institution and the advisor as well as other details of the Fellowship, such as Fellow's name, gender, occupation, position, project title and so forth are published in the Detailed Annual Report of the Japan Foundation Activities, the Annual Report, Fellows' list, the Japan Foundation's website, and other public-relations material. They are also used in compiling statistics carried in the Annual Report. There may be cases in which details above are released to the press for publicity purposes. There may be cases in which we send questionnaires to Fellows and their advisors written on this form after the project has ended.

Submitted forms are not to be returned.

Please fill out, sign (electronically or scanned acceptable), and e-mail or mail this form to the address below by the deadline of December 2, 2019.

E-mail to: r_info@jpf.go.jp

Mail to: The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program (RK)
4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004

※ The Advisor/Research Associate in Japan should fill out the below.

Advisor Full Name:
Institution:
Position:
TEL/E-mail:

Comments (You may either use this space or attach a signed letter.)

I agree to serve as advisor/research associate for the applicant in Japan, if the applicant receives a Fellowship

Date
(2019/MM/DD) 2019/ /

Signature

日本語能力評価書（博士論文執筆者のみ） 日本研究フェローシップ
JAPANESE-LANGUAGE ABILITY ASSESSMENT FORM (for Doctoral Candidates Only)
The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship

※この枠内は申請者が記入すること。The applicant should fill in this box.

申請者氏名 Applicant Full Name:

プロジェクト名 Project Title:

上記申請者は国際交流基金の日本研究フェローシップ受給を希望し、日本語能力について貴殿の評価を得たいとしています。

つきましては、申請者が博士論文を執筆するにあたり、滞日研究を行うに十分な日本語能力を有しているかにつきご評価の上、ご署名したものを提出ください。

提出された評価書は、採否審査及び事後評価のため、外部有識者等の評価者に提示されることがあります。その際、評価者には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。

なお、提出された推薦書は一切返却しませんので、あらかじめご了承ください。

The person named above wishes to apply for the Japan Foundation Japanese Studies Fellowship. The applicant would like you to assess their Japanese-language ability.

Please make an assessment of whether the applicant has sufficient Japanese language ability to carry out research in Japan. Please fill out and send the signed form directly to the Foundation.

Copies of the form may be provided to outside consultants in the screening process and for the evaluation of the finished project. The Japan Foundation requests the consultants to take measures to ensure safety of the provided personal information.

Submitted forms are not to be returned.

記入・署名（電子署名可）後、2019年12月2日（必着）にて以下の宛先に送信又は送付してください。

Please fill out, sign (electronically or scanned acceptable), and e-mail or mail this form to the address below by the deadline of December 2, 2019.

E-mail to: r_info@jpf.go.jp

郵送先：〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 国際交流基金 日本研究フェローシップ担当（RK）

Mail to: The Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program (RK)

4-4-1 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0004

※以下は評価者が記入してください。The evaluator/referee should fill out the below.

評価者氏名 Evaluator/Referee Full Name:

所属機関名 Institution:

肩書 Position:

連絡先 Phone/E-mail:

1. 評価者は、どのようなお立場で、どれくらいの期間、申請者に日本語を教えてこられましたか？
 For how long and in what capacity have you taught Japanese to the applicant?

2. 申請者の現在の日本語能力に関し、以下の各項目について該当する欄をマークしてください。
 Please indicate your opinion of the applicant's Japanese-language ability in each of the following:

(1) 会話力 Speaking and listening ability

皆無 None 基礎 Basic 日常 Daily Usage 堪能 Proficient 母語同等 Near Native

(2) 読解力 Reading ability

皆無 None 基礎 Basic 日常 Daily Usage 堪能 Proficient 母語同等 Near Native

(3) 作文力 Writing ability

皆無 None 困難 Poor 堪能 Proficient 母語同等 near native

3. 申請者の漢字習熟度に関し、以下の各項目について字数（概数可）を記入してください。

Please indicate the approximate number of Chinese characters in Japanese writing the applicant can:

(1) 理解可能な字数 Recognize:

(2) 使用可能な字数 Reproduce:

4. 課題研究に要すると思われる日本語能力に関し、申請者についての評価を記入してください。

Please comment on the applicant's Japanese-language ability in relation to the proposed project.

日付 Date

(2019/MM/DD) 2019/ /

署名 Signature